

## 第42回広島県少年ソフトボール選手権大会要項

- 1 主 催 広島県ソフトボール協会 中国新聞社
- 2 主 管 東広島市ソフトボール協会
- 3 後 援 広島県・(公財)広島県スポーツ協会
- 4 会 期 令和6年10月5日(土)～10月6日(日) 予備日10月12日(土)
- 5 会 場 東広島市福富町下竹仁2060番地1 福富多目的グラウンド
- 6 参加資格 2024年度(公財)日本ソフトボール協会へ各地区・県協会を経て登録された小学生チームであること。
- 7 チーム編成 引率責任者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。  
男子チームに3名以内の女子の出場を認める。  
チームの中に、①コーチ4・コーチ3②コーチ2・コーチ1③スタートコーチ(準指導員)④指導者対象講習会受講修了者のうち、いずれかの公認指導員の有資格者がいることが望ましい。(本大会は、公認指導員資格の有資格者がいなくても、参加可能とする。)なお、帯同の有無に関わらず、大会時に証明するものを必ず持参すること。[写し可]  
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。
- 8 参加申込 別添大会申込書に必要事項を入力の上、令和6年9月18日(水)までに必着するように次の(1)及び(2)の両方に申し込むこと。参加申込書は、広島県ソフトボール協会ホームページからダウンロードし、エクセルで作成し、メールに添付すること。(pdf不可)  
なお、メール件名に「地区名・チーム名」を明記すること。  
(1) 〒739-2121 東広島市高屋町郷410-55 [原本] (郵送またはメール)  
東広島市ソフトボール協会 水戸 博満 (090-4571-7454)  
E-mail: [p3c64sp8@ene.megaegg.ne.jp](mailto:p3c64sp8@ene.megaegg.ne.jp)  
ただし、チーム写真は、送付しないこと。  
(2) 〒730-0854 広島市中区土橋町6-33 [メール送付]  
中国新聞別館ビル3F 中国新聞印刷(株)営業部 中田 夏世 様  
TEL 082-291-2085 FAX 082-232-3045  
携 帯 080-8246-8154 E-mail: [n-nakata@chuin.co.jp](mailto:n-nakata@chuin.co.jp)  
なお、チーム写真をJPEGデータとし、メールに添付すること。  
また、メールのccに鈴木 綾乃様(中国新聞企画サービス広島県少年ソフト担当者)のメールアドレス([a\\_suzuki@c-kikaku.co.jp](mailto:a_suzuki@c-kikaku.co.jp))を入れてメール送信すること。
- 9 参加チーム 男子16(西部1・広島6・呉2・東広島2・三原1・尾道2・福山2)
- 10 参加料 10,000円 参加申込と同時に次の主管地区協会に振り込むこと。  
振込先 呉信用金庫 西条支店 普通預金 0319318  
名義人 東広島市ソフトボール協会 本橋 政幸(モトハマサキ)  
注 振り込み時、必ずチーム名を記載すること。
- 11 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2024オフィシャルルールを適用する。  
サスペンデッドゲームを採用する。(なお、審判員は交代することがある。)  
80分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、抽選とする。  
ただし、決勝戦は、タイブレーカーで決する。
- 12 試合方法 トーナメント方式(第3位決定戦は行わない。)
- 13 使用球 内外ゴム社製検定2号ゴム球とし、チームが試合ごとに2個提出する。
- 14 表彰 優勝、優勝旗・賞状、準優勝、準優勝杯・賞状、第3位、賞状  
優勝旗、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 抽選会 県協会事務局において、令和6年9月21日(土)午後1時から代理抽選を行う。  
抽選結果は各地区協会へ通知するとともに、ホームページ『広島県ソフトボール協会』に掲示する。URL <http://hiroshimaken-softball.net>
- 16 傷害処置 (1)選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。

(2)隣接する駐車場においてファウルボール等により車が破損しても協会はその責任を負わない。

## 17 そ の 他

- (1)参加申込後、参加取りやめや変更は原則認めない。(参加料も返納しない。)ただし、新型コロナウイルス感染防止の理由での棄権はこの限りではない。(新型コロナウイルス感染防止の理由での棄権は、ペナルティを課さない。また、参加料も準備費用等5,000円を差引いて返納をする。)なお、新型コロナウイルス感染防止の理由で棄権するときは、必ず所属地区協会を通じて連絡すること。
- (2)喫煙は指定された場所で行う。(喫煙防止指針平成20年6月1日施行)
- (3)落雷事故防止対策として、稲光がしたり雷鳴が微かに聞こえたら、大会競技委員長・審判長・担当審判員が協議し、直ちに試合を中止する。(試合再開も同様)(成21年落雷事故防止指針参照)
- (4)各市町の新型コロナウイルス感染防止対策により、会場が確保できない場合は、大会を中止する。また、開催地施設の使用条件の通知等があったときは、その条件に従って実施するかどうか判断する。
- (5)各チームの監督(責任者)は、試合当日発熱がある者や体調不良者をベンチ入りさせないこと。各チームの監督は、責任を持って選手を管理すること。
- (6)選手・審判員等大会関係者のマスク着用は本人の判断とする。
- (7)開会式は、行いません。
- (8)大会プログラムを作成し、参加チームに1部配布するので、代表者は、大会本部で受け取ること。(参加確認も含む。)
- (9)指導資格保持者は、指導者資格の確認を大会競技委員長が大会本部で行うので、本人確認のできる運転免許証等と指導者登録証を持参すること。(令和5年度第2回県理事会決定事項)
- (10)駐車場に限りがあるので、できるだけ乗り合わせて、来場すること。
- (11)雨天時、午前7時以降に中止かどうかを決定する。なお、中止となった場合は、大会本部からチームへ連絡する。連絡が無い場合は、試合会場に集合すること。**県協会及び地区協会とも、チームからの問い合わせには応じない。**
- (12)前年度優勝 瀬野ソフトボールクラブ、準優勝 海田東ソフトボールスポーツ少年団は、優勝旗、準優勝杯の返還をしてください。